

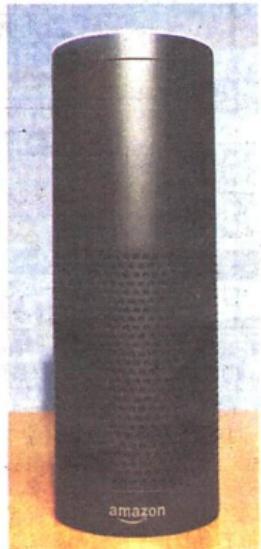
夫婦の会話 AIスピーカーが勝手に送信

アマゾン「エコー」

聞き間違えが原因

米アマゾン・コムの人工知能（AI）スピーカー「エコー」が、自宅での夫婦の会話を録音し、音声ファイルを勝手に外部に送信した。米国でこんなトラブルが起きていたと、25日までに米メディアが報じた。アマゾンは「（AIの）聞き間違えが原因」と説明するが、プライバシー侵害に対する消費者の不安感が高まりそうだ。

AIスピーカーは米グーグルや米アップルも販売しており、市場が急拡大している。今



米アマゾン・コムのAIスピーカー「エコー」(AP)

回のようなトラブルが続けば、売り上げにも影響を与える可能性がある。

エコーは、搭載するAI「アレクサ」に呼び掛けることで起動する。今回のトラブルでは、夫婦の会話で使われた言葉に誤って反応して起動。録音を始め、その後の会話で使われた言葉を「送信」の指示と誤解した。

アマゾンによると、アレクサは音声ファイルの送り先や送信の是非を持ち主に確認したが、会話の言葉を送り先の名前や送信許可と聞き間違えた。持ち主は、音声ファイルを受信した知人からの連絡で気付いたという。

（ニューヨーク 共同）